

施設づくり私たちの意見も  
みんなに幸せだなと感じてもらえる  
町をつくっていきます



緊急通報システム



図書館



デイサービスセンター



3月1日現在 男10,678人 女11,302人 6,970世帯

No.471

# 4 まい 広報

今月号のもくじ

- 2……平成3年度予算
- 4……4月から牛乳パックを回収します
- 6……町民大学講座・アイヌ文化を学ぶ
- 8……まちのニュース
- 10……みんなのページ
- 11……あなたの意見
- ①～⑦ 特集・第3期総合計画

国際連合の決議により、「障害者の完全参加と平等」を目標にした「国際障害者年」が一九八一年に始まってから十年。この間、町は社会福祉協議会とともに福祉施策の向上に努めてきました。

平成二年度に設立三十周年を迎えた身体障害者幕別分会（笹島一郎会長・三百六十八会員）は、この記念事業として心身に障害を持つ方々のための施設見学会を計画。見学会は三月二十三日に行われ、車いす利用者八人を含む心身障害者の方たち三十三人とその介助者、ボランティアの人たちなど総勢六十六人が、図書館など五つの施設を見学しました。

林町長と参加者との座談会も行われ、「利用しづらい所は改善してほしい」「施設をつくるときは、私たちの意見もとり入れて」「町の中を気軽に散歩できるようになれば」など、数多くの意見が出されました。林町長は「みなさんのご意見を肝に命じながら、みんなに幸せだなと感じてもらえる町をつくっていきます」と話していました。

# 入ってくるお金

千円

| 科目       | 本年度予算額    | 構成比   | 前年度予算額    | 比較         |
|----------|-----------|-------|-----------|------------|
| 地方交付税    | 3,504,983 | 48.5  | 3,608,014 | △ 103,131  |
| 町税       | 1,462,950 | 20.3  | 1,443,572 | 19,378     |
| 諸収入      | 660,701   | 9.1   | 607,912   | 52,789     |
| 譲与税・交付金  | 220,000   | 3.1   | 185,000   | 35,000     |
| 国道支出金    | 598,447   | 8.3   | 834,899   | △ 236,452  |
| 町債       | 167,400   | 2.3   | 980,100   | △ 812,700  |
| 使用料・手数料  | 167,718   | 2.3   | 171,822   | △ 4,104    |
| 繰入金      | 117,664   | 1.6   | 391,322   | △ 273,658  |
| 分担金及び負担金 | 107,919   | 1.5   | 456,633   | △ 348,714  |
| その他      | 214,409   | 3.0   | 299,419   | △ 85,010   |
| 合計       | 7,222,191 | 100.0 | 8,978,793 | △1,756,602 |

平成三年度の予算が決まりました。今年的一般会計予算額は昨年より一九・六％減の七十二億二千二百九万一千円になっています。この減少は、今月行われる町長・町議選を控えた予算編成によるもので、これからの事業は六月の議会で補正されます。

町長・町議選をひかえて骨格予算になりました

# 平成3年度の一般会計予算は72億2219万円

## 町税

- 個人町民税  
……………5億2,685万円
- 法人町民税  
……………1億7,838万円
- 固定資産税  
……………6億4,344万円
- 軽自動車税  
……………1,371万円
- 町たばこ税  
……………9,772万円
- 特別土地保有税  
……………238万円

## 諸収入

- 国民年金印紙売りさばき  
手数料……………3億6,684万円
- 工業団地取得資金貸付金  
元金収入……………1億3,800万円
- 中小企業貸付金元利収入  
……………8,088万円
- 町預金利子……………1,200万円
- 野菜生産団地貸付金元金  
収入……………1,100万円
- 勤労者福祉資金元金収入  
……………1,000万円
- 雑入……………4億0,172万円

## 交付金

- 利子割交付金  
……………3,000万円
- ゴルフ場利用税交付金  
……………4,000万円
- 自動車取得交付金  
……………1億0,500万円

## 地方譲与税

- 消費譲与税  
……………2,000万円
- 地方道路譲与税  
……………7,000万円
- 自動車重量譲与税  
……………1億0,000万円

## 使用料・手数料

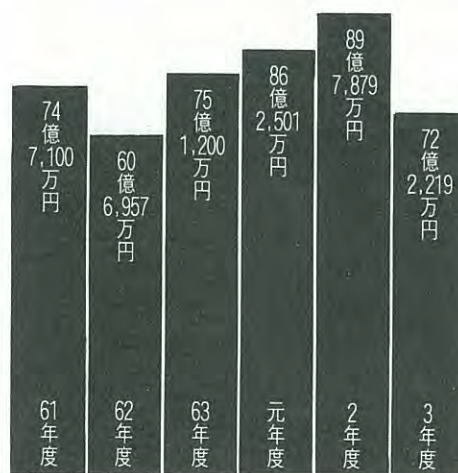
- 衛生使用料(葬斎場使用等)  
……………655万円
- 総務手数料(戸籍・住民票  
等)……………770万円

## 国道支出金

- 民生費負担金(児童福祉費  
等)……………6,446万円
- 土木費補助金(道路橋梁費  
等)……………1億5,187万円

## 町債

- 衛生債(広域水道企業団出  
資債)……………8,980万円
- 土木債(道路橋梁整備事業  
債等)……………5,570万円



一般会計予算の推移  
※62年度・平成3年度は骨格予算

## 特別・企業会計の予算額

### 営農用水道

1,438万円  
(前年対比56.4%増)

### 飲料水供給施設

762万円  
(前年対比0.3%減)

### 簡易水道

4,466万円  
(前年対比7%減)

### 老人保健

12億4,315万円  
(前年対比13.8%増)

### 国民健康保険

10億9,711万円  
(前年対比9.5%減)

## 基金の種類とその目的

| 区 分           | 現在高(3月5日)   |
|---------------|-------------|
| ①財政調整基金       | 390,000千円   |
| ②教育施設建設基金     | 490,000〃    |
| ③減債基金         | 910,042〃    |
| ④土地開発基金       | 現金 190,691〃 |
|               | 土地 79,309㎡  |
| ⑤開基100年記念事業基金 | 333,840千円   |
| ⑥ふるさと創生事業基金   | 100,000〃    |
| ⑦代替輸送確保対策基金   | 8,223〃      |
| ⑧河川緑化整備事業基金   | 19,000〃     |
| ⑨図書整備基金       | 56,000〃     |
| ⑩水田農業確立対策基金   | 15,547〃     |
| ⑪奨学資金貸付基金     | 12,600〃     |
| ⑫勤労者生活資金基金    | 5,217〃      |
| ⑬小規模企業振興資金基金  | 6,142〃      |
| ⑭福祉推進基金       | 72,000〃     |
| 合 計           | 2,609,302〃  |
|               | 79,309㎡     |

### 基金の使いみち

みなさんの家で将来、家を建てるとか、子どもたちが大学に行くために今から貯金をしておこうと考えるように、町でもみなさんからの募金を有効に活用するためにいろいろな種類の貯金をしています。それがなになに基金といわれるものですが、どういう目的で基金が積み立てられているか、その主なものをご説明します。

- ①毎年予算からやり繰りしたお金を積み立て、緊急の場合にあてるお金
- ②小・中学校の校舎建設などの教育施設整備にあてるお金
- ③町の借金を返すために使われるお金
- ⑤平成8年の幕別町開基100年記念事業に使われるお金
- ⑥ふるさと創生の1億円の利子で地域の振興と人材を育成するために使われるお金
- ⑭国民宿舎の精算剰余金7,000万円をもとに、将来は5億円まで積み立て、その利子を福祉施策のために使うお金

### 総務費

- 町営バス運行委託料  
……………506万円
- 町有林造成事業  
……………1,239万円
- 防犯灯新設工事  
……………391万円
- 町長・町議選挙費  
……………937万円

### 農林業費

- 肉用牛導入奨励事業  
……………216万円
- 新農業構造改善事業  
……………2,542万円
- 千住地区土地総事業  
……………6,300万円

### 民生費

- 国民健康保険特別会計繰出金  
……………3,077万円
- 老人・母子・乳幼児・重度心身障害者医療費扶助  
……………5,184万円
- ディ・サービス運営事業費  
……………2,181万円
- 国民年金印紙買上  
……………3億6,249万円
- 老人入浴使用料  
……………875万円
- ねたきり老人家庭見舞金  
……………168万円
- 老人保健特別会計繰出金  
……………7,171万円
- 高齢者地域ケア・モデル事業(緊急通報用電話機設置)  
……………448万円
- 常設・へき地保育所運営費  
……………2億6,746万円
- 愛育園費  
……………2,421万円
- 幼児ことばの教室費  
……………1,784万円
- 社会福祉協議会委託料  
……………940万円

## お金の使いみち

千円

| 科 目       | 本年度予算額    | 構成比   | 前年度予算額    | 比 較        |
|-----------|-----------|-------|-----------|------------|
| 議 会・総務費   | 1,005,452 | 14.0  | 1,069,001 | △ 63,549   |
| 民 生 費     | 1,073,030 | 14.8  | 999,846   | 73,184     |
| 農 林 業 費   | 649,924   | 9.0   | 1,166,389 | △ 516,465  |
| 商 工 費     | 324,373   | 4.5   | 308,046   | 16,327     |
| 土 木 費     | 1,173,092 | 16.2  | 1,651,966 | △ 478,874  |
| 消 防 費     | 402,140   | 5.6   | 396,657   | 5,483      |
| 教 育 費     | 834,334   | 11.6  | 1,501,897 | △ 667,563  |
| 災 害 復 旧 費 | 49,183    | 0.7   | 154,304   | △ 105,121  |
| 公 債 費     | 1,258,681 | 17.4  | 1,321,274 | △ 62,593   |
| そ の 他     | 451,982   | 6.2   | 409,413   | 42,569     |
| 合 計       | 7,222,191 | 100.0 | 8,978,793 | △1,756,602 |

### 教育費

- 高度情報機器購入(パソコン) ……1,395万円
- 図書資料及びAV資料購入 ……900万円
- スクールバス運行委託 ……6路線
- 温水プール運営費 ……1,272万円
- 町民プール等管理委託料(高齢者就労センター) ……453万円
- 文化団体活動等助成 ……311万円
- 生涯学習海外研修会及び少年道外研修参加助成 ……160万円
- 災害復旧費
  - 農林災害復旧費(途別3—2地区明きょ排水路ほか5排水路) ……4,378万円
  - 農地災害復旧費(明野東地区ほか3地区) ……180万円

### 土木費

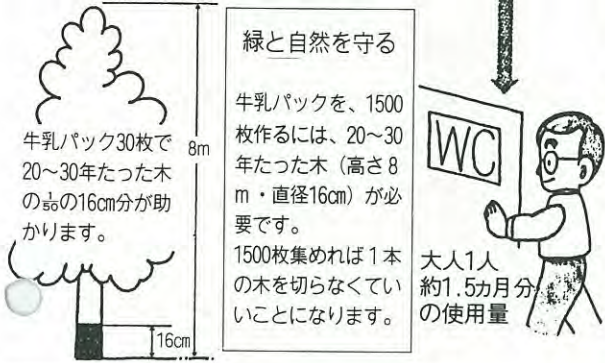
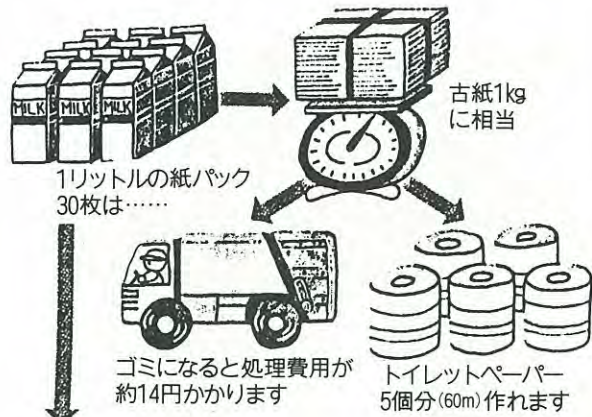
- 札内高台線舗装新設工事 ……2,200万円
- 幕別札内線交通安全施設整備工事 ……1億6,000万円
- 児童公園管理交付金 ……70万円
- 新田通り街路整備工事 ……8,813万円
- 都市公園等環境整備工事 ……2,875万円

### そ の 他

- 議会費 ……1億2,655万円
- 衛生費 ……4億2,909万円
- 労働費 ……1,788万円
- 公債費 ……12億5,868万円

## 特別・企業会計の予算額

| 焼肉ガーデン                  | 上水道事業                     | 公共用地取得                  | 土地区画整理事業                  | 公共下水道                      |
|-------------------------|---------------------------|-------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1,542万円<br>(前年対比36.3%減) | 6億2,029万円<br>(前年対比23.3%増) | 1,445万円<br>(前年対比92.1%減) | 1億2,896万円<br>(前年対比28.5%減) | 14億4,543万円<br>(前年対比17.1%増) |



## 4月から牛乳パックを回収します

いよいよ4月から牛乳パックの回収を始めます。町では回収した牛乳パックを売ったお金で本を買い、図書館にコーナーをつくることにしました。物置にたくさんたまって困ったわーという奥さん、お待たせしました、ドーンと出してください。みなさんのご協力で、牛乳パックが本に変身します。

連絡先—役場環境衛生係 ☎ 54-2111 内線 104 まで

### 牛乳パックの回収方法

#### 公区の資源回収日に出す

- 公区で資源回収をしている所に住んでいる方は、公区の資源回収の日に合わせて出してください。
- 公区で回収された牛乳パックは、町で引き取りに行きますので、責任者の方は日時を前もって環境衛生係に教えてください。

#### 役場や支所に持っていく

- 役場や札内支所に家が近い方、または用事ついでに持ってきていただければ、たいへんうれしいです。窓口にお渡しください。

#### 役場に電話する

- 資源回収をしていない公区に住んでいる方、もうたまりすぎて持っていきのめたいへんだという方は環境衛生係まで電話をください。職員がお宅に行きます。できましたら、もう置く所がないくらいになってから。

おねがい

- 内側が銀色のパック、また茶色のパックやジュースなどのパックは回収しません。

こんなふうには回収します協力をお願いします

飲んだあとの牛乳パックで  
みなさんにしていただきたいこと



1. 水かおゆで  
良くすすぐ

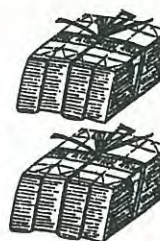


2. 開いても1度  
良く洗う



3. かわかす

洗わないで置いておくと牛乳の脂肪分がついて落としづらくなりますし、なによりオックウになりますので、毎日洗った方が、いいみたいです。



4. ヒモで十文字  
にしぼる

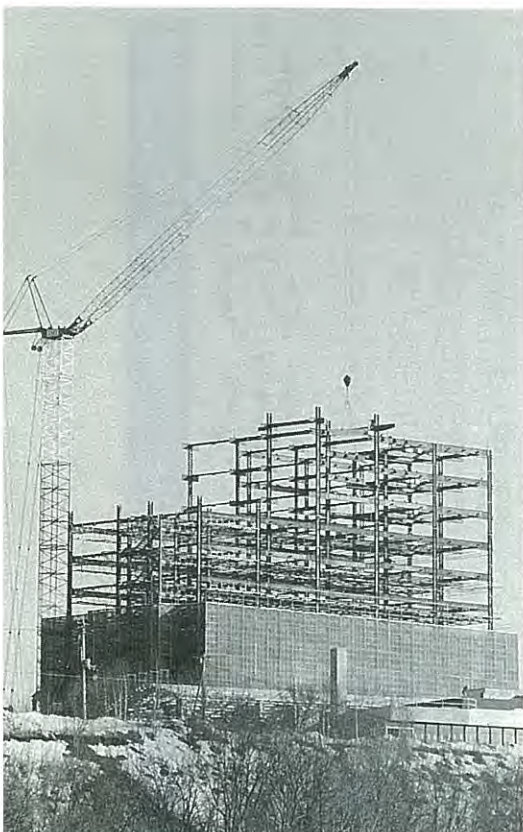
- 同じ大きさの物を30枚でひとまとめ
- 箱や袋で出すときは枚数を書いてください

# 地上12階建ての姿が現われた

町営幕別温泉ホテル跡地に建設中の「十勝幕別温泉ホテル緑館」が、いよいよ全体の姿を現わしました。すでに地上十二階までの鉄骨が組み立てられ、その高さは約四十五メートルもあります。今月からは旧ホテルの内装工事も始まりましたので、このまま順調に工事が進みますと、今年十二月には道東で一番の規模と高さを誇るホテルがオープンする予定です。

とくに十二階に配置されるスカイラウンジ（展望レストラン）は、平地との高低差が約百メートル。全面ガラス張りですので、ここで食事をしながら見わたす十勝平野や日高、大雪の

運んでくることができない長さの鉄骨を一度につき上げ、5階から12階までの間に半分ずつ組み上げるのだったという。鉄骨の長さは約50メートルあり、3階分を一度に組み上げるのだった。



山なみ、そして夜景が、訪れたみなさんにきっと感動を与えてくれるでしょう。またホテル内には①約一千人収容の大ホール（結婚式で約六百人）②旧ホテルの二倍の広さの浴場（高温・低温風呂、露天風呂、家族風呂など）③プール（二十五メートルと子ども用）などもあります。

当初の構想では今年三月オープンの予定でしたが、全国的な建設ブームにより資材や機械、作業員の調達に影響を受け、着工も昨年五月と、少し遅れてしまったものの、今は急ピッチで工事が進められています。

町は旧ホテルで行ってきた町民・老人無料入浴サービスは、新しいホテルでも行う考えです。現在はその方法など、細部の内容について、新ホテルを経営する北海道振興株と協議を進めています。

## 45メートルと6.5キロメートルのお話

いよいよ12階建ての姿を現わした十勝幕別温泉ホテル緑館。ふるさと創生で始まった幕別と札内を花と緑で結ぶ事業。いままでの経過とこれからの予定をご紹介します。

ふるさと創生事業の一つとして始まった「幕別と札内を花と緑で結ぶ事業」は、平成二年度の事業として、猿別市街から札内に向かって一・五キロの区間に歩道を整備。あわせて金刀比羅山のアオサギの巣が見える場所に、ポケットパーク（小公園）を造成し、屋根つきの休憩所とトイレ、花だんの整備をしました。

花と緑で結ぶ事業は当初、町道幕別札内線に歩道を整備しながら花と木を植栽していく計画でしたが、歩道整備が国の補助事業として認められたことから、計画を変更。新たな計画として、四カ年で約一億一千万円の費用で、町民のみなさんの憩いの場としてポケットパーク四カ所を造成、あわせて花と木を植栽していくことになりました。

今後はポケットパークを平成三年度に二カ所、四年度に一カ所造成し、花だんや木を植栽します。また五年度までには国の補助事業で進めている歩道の整備も全線が完成し、この区間に約一千本の木を植えることになっています。従って平成五年度には幕別と札内間、約六・五キロが花と緑で結ばれた姿を見ることが出来ます。

### 平成5年度までに花と緑で結ぶ

ふるさと創生事業で始まった幕別札内間の整備



平成二年度の事業として、猿別市街から札内に向かって1.5キロの区間に歩道をつき、ポケットパーク（小公園）を造成。ここから金刀比羅山のアオサギの巣が見える

# 自然の恵みは神々からの贈り物

「アイヌ文化を学ぶ」―町民大学講座の最終回が三月四日、札内福祉センターで開かれました。第一回の白老アイヌ民族博物館学芸会員の内田祐一さんが再び講師となり、「自然の恵みは神々からの贈り物」と考えていたアイヌの人たちと神様とのつながりについて、スライドを見せながら説明してくれました。



講座が終わったあと、みんなでムツクリの練習。ほとんどの人が始めて手にするので、鳴らない。安東さんが何十年もかかっただから、やっぱりすぐにはできないよねえと、みなさん言っていました

自然に頼って生活をしてきた狩猟採取民族のアイヌの人たちにとって、生活に必要な物のすべてを与えてくれるとともに、その生活を脅かす存在でもあった自然は、「神」そのものであった。

## 火は人間を見守る神

自然界の動植物をはじめ、火や雷など、自然に起きることさえも神として信仰の対象になっていた。たとえば熊は山を支配する神、シマフクロウは村を守る神、そして火は人間のもっとも身近で、常に人間を見守ってくれる神、一番らしい神が太陽であった。

## 神から恵みをいただく

アイヌの人たちは自然と一体化した生活の中で、人間の力では変えようのない「自然」という神をいつも意識し、神との強いつながりを保ちながら、生活をしてきた。このような信仰観を持つアイヌの人たちにとって、自然の恵みは

神々からの贈り物であると考えていた。たとえば、春先にオヒョウという木の樹皮をはいで、その繊維でアトウシという着物を作る。それも自分たちが着る物を作るために、木の神の着ている着物をいただくのだから、木の神が寒がらないように、樹の皮をはぐのは南側だけという心配りをしていた。また「熊祭り」として有名なイオマシテも、こうした自然の恵みに感謝する神への儀式であった。

## 神は歓迎を受けたくて来る

地上界での熊の姿は、毛皮と肉を土産に、天上界から人間の世界へ遊びに来た熊の神の仮の姿であり、そのため熊の狩猟は、自分たちの村に熊の神を招くという考え方であった。村に招かれた神は人々の歓迎を受け、酒やダンゴなどの土産を持たされて再び神の国へ送り返される。とくに狩猟のときにつかまえた子熊は、つかまえた人間の村に行きたいために、その

## ひとこと



## 心の豊かな人たちです

講座の三回目の「アイヌ語地名」が身近なことで、大変興味がありました。お話を聞いてアイヌの人たちが神を大事に思っていたことが良くわかりましたし、心が豊かなんだなあと思いました。



金尾千鶴子さん  
(青葉町)

## 子どもたちも聞いてほしい

札内で生まれ育ちながら、郷土のことがわかりませんでした。今回の講座のおかげで地名の由来(いわれ)も良くわかり、先住民族の生活も良くわかりました。私たちがおとなだけでなく、子どもたちにも聞いてもらいたいですね。



川上喜代子さん  
(あかしや町)

## 教えられたこと、たくさん

アイヌの人たちの生活ぶり、猟の仕方など、どれもが自然というものをとにかく大事にしている、

4回全部受講した17人のうち5人に感想を聞きました

## カムイエロキヒにまつわる話～十勝の伝説

十勝に住む人々は昔からカムイエロキヒ（十勝川の千代田えん堤の北側で、少し池田町側に寄った所）を年に1度、神々が集まって相談される神聖な場所として、誰かれなく拝礼をしていた。ある日、ケナシパコタン（現在の池田町字大森）に住んでいたトゥラウという老人が獲物を追って山の中に深く入り込み、濃い霧のために道に迷ってしまった。途方にくれながら山の中を歩き回ったが、このままでは疲れて死んでしまうだろうと思って仮眠をすることにした。

もう夜が明けるところになって、誰かの話し声で目をさまし、その方向を見ると霧もやの中に大勢の人影らしきもの（実は神々）がすわって何かを話し合っていた。そのうちに神々がトゥラウに気付き呼び寄せ、「これからいろいろなることをいうから、おまえの好きなところで話を止める。その止めたところの話の力をおまえにあげよう」と言った。神々は「金持ち、盗人、狸運、オйна（神々の物語）の語りべ、サコロベ（英雄の物語）の語りべ」と言いはじめた。ちょうどトゥラウが話を止めたところがサコロベの語りべで、神々は「よかろう」と言うなり、その場から姿を消してしまった。

それまで「英雄の物語」など一言も語ったことがなかったのに、家に近づくにつれ唇はひとりでも句を語り、体は調子を取り始め、そういう行動に自分でも驚きながら帰宅したという。トゥラウは小柄で品も良く、おとなしい性格の人であったが、ひとたび「英雄の物語」を始めると、目つきや顔つき声も一変し、まるで神様自身が語りを演じているようだったという。そして話のついでにと自分の体験を必ず語り、古くからの言い伝えどおり、カムイエロキヒには1年に1度、十勝の神々が集まって会議をしていることをつけ加えた。トゥラウは亡くなるまで語り続け、それによって大変な幸運に恵まれつ一生を終えたという。

トゥラウのことを調べたところ、姓は山中、名はラッケアイヌ、和名トラオ（虎雄?）、安政5年(1858)9月2日に現在の池田町字大森6線生まれ、昭和5年(1930)8月に死去。かつては村長をつとめたことがあり、地元ではトラホーオヤンヂ(トラオ親父)と言って親しまれ、それがなまってトゥラウになったという。

●今でも幕別の人たちが中心となり、帯広や音更の人たち合わせて20、30人がこのカムイエロキヒに毎年9月末ごろに集まり、神々へささげのお祈りの儀式を続けている。



受講した人たちが全員に修了証書のかわりにムックリをプレゼント。みんな思いがけないことだったので、うれしそう



さっそく安東ウメ子さんが持ち方、鳴らし方を教えてくれました。でも良くわからない

人間に見付けられたのだと考え、村人の全員で飼育される。そして一、二年後に村をあげて神の国へ送り返す盛大な儀式を行った。これがイ（それ）オマン（行く）テ（させる）という魂送りの儀式である。こうして天界に帰った神は、たくさんのお土産を置いて人間からもらった土産で宴会を開き、地上で体験してきた楽しい思い出を話すことになる。その話を聞いた神々が、今度は自分たちが人間の歓迎を受けたために、天界から降りてくるのだと考えていた。つまりイオマンテに代表される魂送りの儀礼は、アイヌの人たちにとって神との再来を願い、神と人間との交流を活発化させる大事な「お祭り」であった。

熊を殺すのはかわいそう  
イオマンテの話を知り、受講生から、「熊を殺すのはかわいそうだと私は思うが、アイヌの人たちは、どう思っていたのだろうか」という質問がありました。これに対して内田さんは、「元いた神の国に送り返すためにイオマンテという儀式を行う。そしてたくさんのお土産を差し上げ、帰っていただくのが当たり前なんだというので、考え方が元々からちがう。ただ子熊を育てるのは女の人たちであつたから、昔のフィルムや江戸時代に書かれた絵を見ると、女の人たちはみんな泣いている。やはり別れのつらさはあつたようだ」と答えていました。

## ひとことインタビュー



東条 衛さん  
(文京町)

今度は歴史を教えてほしい  
全体を通じて良かったと思います。とくに地名が区域を表わすのではなくて、地形などを表わしてつけられたのがわかって、おもしろく感じました。また機会があれば、今度はアイヌの人たちの歴史を教えてほしいです。



森野 幸作さん  
(南町)

映画やスライドも良かった  
地名の語源の話がとくに興味を持ちました。めったに見ることができない16ミリ映画やスライドも見ましたし、参加して良かったと思っています。できれば子供たちにも教えてあげられればいいですね。



坂口るり子さん  
(春日町)

私たちが教えられたことがたくさんあると、しみじみ感じました。伝説やサコロベを聞いて、ほんのりとした気分になれて良かったわ。



## シルバーふれ愛まつり'91



**シルバーパワー全開**  
お年寄りが自分たちで考え、運営した「シルバーふれ愛まつり」が二月二十八日、町民会館で開かれました。陶芸品などの展示即売のほか、民謡や詩吟、舞踊の発表、リサイクルファッションショーやほらふき大会もあり、会場は訪れた六百人で熱気ムンムン。シルバーパワー全開の一日でした。

## 勉強の思い出を語り合う

しらかば大学の卒業式が3月8日、町民会館で開かれ、大学生と大学院生合わせて118人が出席。大学長の二川勝美教育長から一人ひとりに卒業証書と修了証書が手渡されたあと、お昼からは懇親会が開かれ、1年間の勉強の思い出を楽しそうに話し合っていました。

しらかば大学卒業式



**住民大会で意見交換**  
明るい町づくり住民大会が二月二十四日、札内福祉センターで開かれ、約百二十人が参加。飛田稔章さんが町物産協会の設立経過と現在の運動を発表したあと講話があり、午後からは二つの分科会で活発な意見が交換されました。



**どれもこれも見ごたえあり**  
絵画展が二月二十二日から二十四日までの三日間、札内福祉センターで開かれ、昨年より三十一点多い七十六点が展示されました。どれもこれも見ごたえのある作品ばかり。立ちどまってじっと見ている人がたくさんいました。

## 文化・スポーツ奨励賞を表彰

●教育委員会から1年間の活躍をたたえて  
平成2年度の1年間の活躍をたたえる、文化・スポーツ奨励賞の表彰式が3月21日、町民会館で開かれました。今年は文化奨励賞に2人、少年文化奨励賞に15人と2団体、スポーツ奨励賞は2人と1組、1団体、ジュニアスポーツ奨励賞には26人と11団体が受賞。黒沼教育委員長から一人ひとりに表彰状が手渡されました。

- 文化奨励賞
  - ▽吉田栄逸▽西村清吉
- 少年文化奨励賞
  - ▽中川このみ▽穴戸一美▽岡本隆志▽大山友起▽中村あゆみ▽菅野優貴▽越智琢司▽青木里織▽柏木理絵▽八重樫琢▽吉田和憲▽貝森めぐみ▽千賀厚子▽平井光子▽佐々木育美▽札内中学校吹奏楽部▽札内中学校打楽器六重奏団
- スポーツ奨励賞
  - ▽樋口英二▽二ツ山亮▽小笠原慶子▽植松伸晃▽札内バイオニア
  - ジュニアスポーツ奨励賞
    - ▽久保文稔▽千葉奈津子▽高橋敦史▽岡田涼▽佐々木直也▽佐々木祥子▽六郎田恵▽岸下笑子▽川原舞子▽山田真奈美▽平野陽一▽田



黒沼教育委員長から、1年間の活躍をたたえて、一人ひとりに表彰状が手渡されました

た人にマル





## 技能士会25周年を祝う

技能士会（大内田茂会長・会員五十七人）の二十五周年記念式典と総会が三月十日、町民会館で行われました。新しく作った会旗を披露したあと大内田会長が「今後も技術を生かして地域奉仕を続けよう」とあいさつ。続いて林町長などが祝辞を述べ、出席者全員で会の節目を祝いました。



## 女性パワーを活用しよう

婦人まつりが三月三日、札内福祉センターで開かれ、高橋ユキ会長が「女性パワーを地域で活用しよう」とあいさつ。一坪ショップや講演があったほか、輸入農産物に使われている農薬がビデオで紹介され、みんなビックリしました。



## 天までとどけこの願い

いつもの年よりずっと雪が多く、まだ一メートル以上も雪がある駒島地区。船越清光さんは三月十一日から十一畝ある小麦畑に、雪を早くとくすための融雪剤をまき始めました。豊作を願うみなさんの気持ちも、天までとどけたいですね。



## 今晚のごはんが決まったわ

食生活改善協議会の料理講習会と総会が三月九日、町民会館で開かれ、会員30人が出席。午前中は帯広市内の中華料理店金時の根岸さんなどを講師に、中華丼や天津丼の作り方をおそわり、みなさん「今晚のごはんが決まったわ」と一生懸命メモをとっていました。



## 善行賞・標語最優秀賞を表彰

●児童生徒健全育成推進委員会から  
平成2年度の善行賞・標語最優秀賞の表彰式が、2月24日に開かれた「明るい町づくり住民大会」で行われました。善行賞は高橋君、上田君、村上さん、上平さんの4人と幕別中学校生徒会、札内若草子ども会の2団体。標語の部最優秀賞には平手さん、北原さん、鈴木君がそれぞれ選ばれ、杉山委員長から表彰状が手渡されました。

力。またアルミ缶の回収運動を現在でも実施しています。  
▽札内若草子ども会  
一年間の活動として年六回、公区内や通学路のゴミやアキカンひろいを行いました。  
■標語最優秀賞  
▽平手水無子さん（札内東中学校二年生） あいさつは、さわやか笑顔で、心からあいさつ運動の部  
▽鈴木隆司さん（幕別中学校一年生）  
二人乗り、なぜ乗る乗せる、君たちは交通安全の部  
▽北原真奈美さん（幕別小学校五年生） 信頼は、親と子どもの対話からー生活習慣の部

■善行賞  
▽高橋正哉さん・上田那彦さん（札内中学校三年生） 中学校に入学してから三年間、二カ月に一度、札内中学校や札内南小学校の周辺、道路の清掃を自主的に行い、環境の美化に努めました。  
▽村上好美さん、上平奈波さん（札内南小学校六年生） 冬休みの間、特別養護老人ホーム札内寮を慰問し、お年寄りのために葉入れ三十個を作ったり、掲示板の切り抜きをするなど、数多くの勤労奉仕をしました。  
○幕別中学校生徒会 通学路や校舎周辺の清掃に取り組みとともに、缶ジュースのリングブルを集め、清水高校生の車椅子寄贈活動に協



杉山委員長から一人ひとりに表彰状と記念品が手渡されました

# がんばっ

# おぼろげな夢



卒業から  
桜町 館 綾子 15歳



新しい学年も  
頑張ろう!!  
宝町 PN 巷 17歳



あかしや町 まることみ 5歳



あかしや町 まることみ 5歳

## 広報クイズ—49

500円の図書券が当たる

予告 広報クイズ—50で  
何かがおこる

- ① まずはカンタン今月は何ページかな  
A) 18ページ B) 19ページ C) 20ページ
- ② 牛乳パック30枚でトイレトペーパーが何コできる  
A) 4コ B) 5コ C) 6コ
- ③ 幕別温泉ホテル緑館は地上何階建て  
A) 10階 B) 11階 C) 12階
- ④ アイヌの人たちにとって火は何の神  
A) 人間をおどろかす B) 人間を助ける  
C) 人間を見守る
- ⑤ 第3期総合計画は平成何年度までの計画  
A) 平成3年度 B) 平成8年度  
C) 平成12年度

### 【応募方法】

★はがきに答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えて下さい。  
全問正解の人の中から抽選で5人に500円の図書券をプレゼントします。応募は1人1通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒色で濃く書いて下さいね。  
★あて先=☎089-06

幕別町本町130 役場・広報広聴

★締め切り=毎月15日  
★前回の正解は、①-B、②-A、③-A、④-B、⑤-Cでした。応募48通で正解は45人。抽選で次の5人が当選しました。  
(敬称略)

辻敏宏(?・桂町) お田さとみ(7・緑町) 増田寿広(17・中里) 塩田雅人(8・晩町) 丸子さわ美(?・あかしや町)

イラスト展4月6日まで役場ロビーで開催中



## は

はじめまして!!私は町内でも一番と思っっているいい所に住んでいながら、「まくべつ」がきて、はじめてこんなこともあるの



本町 PN 朝倉 容

かど知るくらい、のんびりと毎日過ごしている五十歳になる主婦です。孫ができて、最近いろんなことに目覚めるようになりました  
↓ 錦町・高木律子(五)

◆: 初孫は「目に入れても痛くないくらい」カワイイそうですね、おめでとうございます。さて、まだ先の話になりますが、お孫さんが歩けるようになると「おんも」と言いながら手を引っぱるようになります。絶対。そして公園にも行って遊ばせようかということになります。高木さんは、こんな公園があったらいいなあーと考えたことがありますか。この続きは左のページの「五月号のテーマ」をお読みください。

◆: 卒業おめでとう。四月から新しい生活が始まりますね。高校時

高橋健(二)

◆: おじさんから健二君やみんなにお願いがあります。おじさん前に町民会館の図書室に行つてイラストやカットの本を見たとき、あちこち切りとられていてビックリしたことがあります。どうして?自分だけの本じゃないのに...図書館には新しい本がたくさんあります。借りてきて開いたとき、よごれていたり、いたずらしてあったら、みんなもいやだよ。本だって、長い間たくさんの人に読んでもらえたら、きつとうれいと思ふよ。おじさんと約束しようよ、「大事にする」ってさ!!

◆: 図書券あたりますように。卒業かあ。桜町・館綾子(五)

## ほんの一言

◆: 卒業おめでとう。四月から新しい生活が始まりますね。高校時

代にできた親友は、一生つき合うことができます。綾子もいつばい親友をつくってください。  
こちら編集室です  
▼アットという間に一年が過ぎました。ふり返ってみると、取材を通してみなさんが考えていることや思っていることを直接、聞けたのが一番良かったと思います。二年目に向かい、いっそうみなさんに愛される広報を作ります(堂前)  
▼三月は年度末だけあって行事がいっぱい。みなさんが一生懸命なのに、今月はいつもの倍のページ数になったこともあって、大きくできなかったり、ボツになってしまったものもありました。ごめんなさい。初の十八ページじかがでしよう。一カ月かけて、ゆつくり読んでください(森)

◆: 卒業おめでとう。四月から新しい生活が始まりますね。高校時

聞かせて  
ください

# あなたの 意見

今月のテーマは  
私の健康法



## 毎回、結果がわかるからいい 献血で自分の体調を判断

生まれつき体が丈夫でしたし、人助けと言え、ちょっと大きくなってしまいますが、そんなことで献血を始めたのがきっかけです。もう25年ぐらいで、この間158回にもなっていました。コレステロールや血圧が気になる歳になって、毎回送られてくる検査結果は、その時どきの自分の体調を判断するのに、たいへん参考になりますね。できる限りは続けようと思っています。

秋元 一夫さん 駒島 (駒島郵便局長・54歳)



## 太り過ぎは成人病になる恐れが 減量をして体も軽くなった

去年の夏ごろは75kgありました。私の標準体重は65kgなんです。日ごろ患者さんに太り過ぎは成人病になる恐れがありますよと話していましたし、自分も気になる歳になったので、食事は野菜やたんぱく質を中心にとるようにし、毎日走って汗をいっぱい出して、その分水をたくさん飲み、10kg減量しました。体重が減っていくにつれて体も軽くなり、腰痛もなくなっていました。

錦町 (景山医院・45歳) 景山 倫照さん

## 添加物の入った物は良くない 子どもたちに手づくりのおやつ

自然の中で動物と暮らしたくて2年前、家族みんなで引っ越して来ました。私は子どものおやつは自分で作るんです。売っている物には添加物や着色料が入っていて、これが長い間には体に残ってしまいます。しばらくたての牛乳でアイスクリームを作ったり、今日は去年とれた小麦でパンを作りました。入っているのは砂糖が少しだけですけど、みんな「おいしいよ」って言ってくれます。

駒島 (主婦・35歳) 宮澤 恵子さん

## 家族と同じ物を食べ 規則正しい生活で良く歩く

今月19日に満99歳になります。天気がいいと必ず家の回りを散歩しています。食事は朝おかゆを食べるほかは、昼も夜も家族と同じ物です。昼間は茶の間で家族やお客さんの話を聞いているからか、頭もしっかりしているし、記憶力も落ちていません。やっぱり規則正しい生活で一人ぼっちにしない、同じ物を食べる、良く歩くが長生きの秘訣のようです。(耳が少し遠くなったので息子の判治さんにうかがいました)

千住 (98歳) 磯部 なみさん



ご寄付  
ありがとうございます  
ございます

### ■ 社会福祉協議会へ

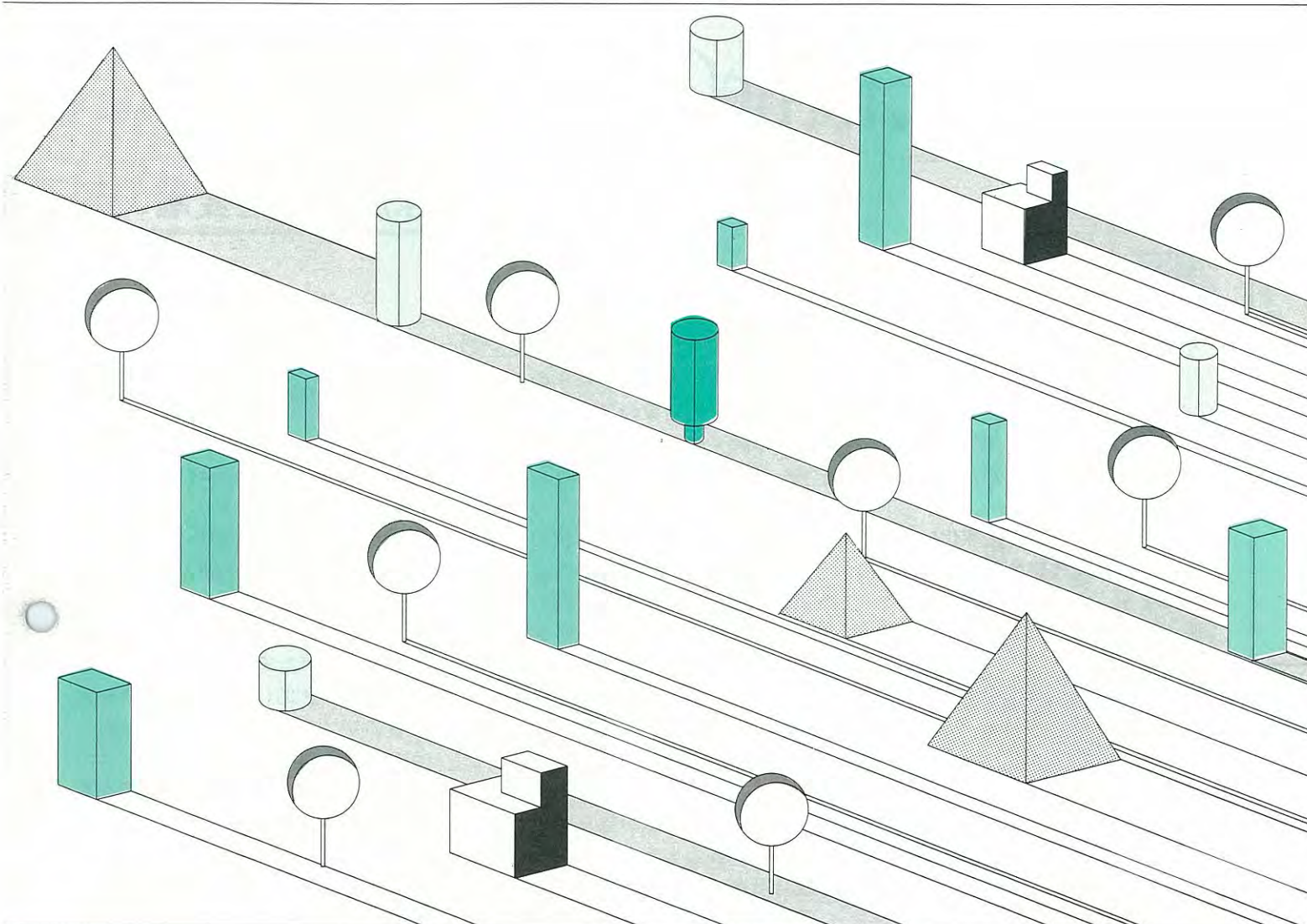
▽本内英子さん (中里) から三万円  
▽幕別高校三年生バンド (藤岡豊代表) から一万一千八百八十九円  
▽水川雪子さん (寿町) から三万円  
▽幕別ライオンズクラブから五万円  
▽パールBeer1から一万円  
▽ふれあいチャリティショー (堂前哲雄泉会会長) から二万八千八百十八円  
▽山本陽司さん (豊岡) から三万円  
▽岡村孝一さん (寿町) から十万円

### ■ 老人クラブへ

▽松岡貞美さん (糠内) から糠内老友会へ一万五千円  
▽明野新川長寿会へ平井利夫さん (新川) から五千円  
▽沢田繁雄さん (明野) から五千円  
▽加藤照正さん (明野) から五千円  
▽坂本博さん (新川) から五千円  
▽西明政雄さん (弘和) から二千円  
▽高橋数雄さん (緑町) から五千円

公園の三種の神器——ブランコ、すべり台、砂場のことを業界ではこう言い、この三つがあれば公園としての形は整うと言われてきました。でも、それだけで満足できませんか。町は今年、一・七の公園をつくる計画をしています。その広さは白人小学校の北側のパークゴルフ場エルムコースとだいたい同じ。こんな公園、あんな公園、遊具はこんなところに気をつけてなどなど、みなさんがほしい公園を教えてください。担当の係では、みなさんの意見を聞いてから設計をしますと言っています。せっかくな報に教えてください。

5月号のテーマは  
こんな  
公園がほしい



1991▷2000  
**第3期**  
 平成3年度▷平成12年度

# 総合計画



いきおい豊かさくつろぎ  
**幕別シンフォニー**



幕別町長 林 照男

## 生き生きと暮らせる町づくりをいっしょに進めましょう

「シンフォニー」とは交響曲のことです。人に感動を与える交響曲には、しっかりとした目的と構成があり、調和も見事にとれています。

町づくりも同じですね。平成8年の開基100年をへて、21世紀の幕明けとなる2000年までの町づくりの目標と、それを実現する全体的な調和を考えた施策を盛り込んだ第3期総合計画が、この4月から始まります。

たくさんの方からいただいた、ご意見やご要望をもとにして作り上げた計画です。じっくりとお読みください。

いま住んでいるみなさんが生き生きと暮らせるように、将来を担う子どもたちが幕別に住み続けたいと言ってくれるように、そんな町づくりをいっしょに進めましょう。ご協力とご支援を心からお願い申し上げます。

# 基本姿勢は 町民福祉の向上を最優先にし、

## みんなが誇りと愛着の持てる

### 総合計画は手引き書

かつては長い時間をかけてゆっくりと変化したことが、このごろはあっという間に変わってしまいます。技術革新や情報化、ソフト化、高齢化、個性化、そして国際化など、いくつもの時代の流れがからみあう中に私たちはいます。

とくに技術革新や情報化によって、国や産業、業種間の境い目があいまいになり、余暇時間の増大も含めて個々の生活や習慣の考え方の個性化が進んでいます。また平成12年には町の老齢人口は全体の16.2%に達すると予想されています。

これらに対応するためには、どんな町にするのか、そしてどんな方法をとろうとするのかを定めたものが必要になります。それが第3期総合計画です。個性的でたくましい地域社会を未来へ引き継ぐための町づくりの手引き書になるのが、この計画です。

### みんなの共同作業で

総合計画の素案は、昨年の広報で行った全町民対象のアンケート調査と、年齢・職業別にわけて行ったグループインタビューで出されたご意見やアイデアのほか、日ごろ役場にお寄せいただいている町民のみなさんの声をもとに作りました。

その後、この素案は町民の代表30人で構成する審議会で検討され、各委員の意見を添えて答申されました。この答申をもとに原案を作り、昨年12月の町議会に提案、議会の審議をへて2月に原案どおり可決されました。

町民のみなさんが望んでいること、考えていることをもとにして作った総合計画は、行政とみなさんとの共通の目標です。そして、その目標を達成するための町づくりは、町民みんなの共同作業なのです。

### 総合計画の構成

総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成されています。町の将来の目標を示し、目標を達成するための方針を定めたものが、「基本構想」で、10年間の計画です。この構想を実現するための施策を定めたものが「基本計画」で、これは5年後に見直しをします。さらに基本計画を具体的に推進する施策を示すものが「実施計画」、これは向こう3年間の計画（今回の特集にはのっていません）で、毎年、施策や事業の見直しをします。



## 町づくり五つの目標

### 1 魅力ある田園都市を築く



### 2 躍動する産業群を育てる



### 3 幸せをささげ



# 自然と調和した快適な町づくり

## 魅力と活力に満ちた町の創造

### 基本姿勢

「町民福祉の向上を最優先にし、自然と調和した快適な町づくり」を町づくり全体を貫く基本姿勢としました。この姿勢を受けて、恵まれた地域特性をより活用し、生活環境や産業活動の基盤整備をさらに進めるとともに、人や物、情報などの交流を盛んにしていきます。そしてその中から、町民みんなが愛着の持てる魅力と活力に満ちた町を創造します。

また21世紀に向けた町の将来像を表わすメインテーマを「いきおい・豊かさ・くつろぎ 幕別シンフォニー」としました。産業や経済、福祉や教育、生活環境水準や自然環境の保全などが調和して美しく響き合い、地域の個性が生かされた姿を交響曲（シンフォニー）にたとえました。

### 10年後の姿

幕別町の人口は大きな伸びはないものの、着実に増加を続けています。住宅地開発や産業振興施策、民間の投資意欲の高まりなどの条件のもとに、平成12年の目標人口を26,300人、9,230世帯としました。

また就業者の総数を13,401人と見込みました。産業別では、第1次産業が就業者の高齢化などから、ゆるやかな減少傾向をたどると予想され、第2次産業は地場産業の活性化と企業誘致を背景に増加、第3次産業も情報化やサービス化の進展にともなう増加を見込んでいます。

土地は産業や経済、町民の生活と深く結びついた限りある共通の財産です。公共の福祉と自然環境の保全に努めながら、健康で文化的な生活環境の保持を基本に、長期的な視点に立った土地利用を進めます。

### 五つの目標

1. 魅力ある田園都市を築く〔生活環境〕  
生活の快適性など、より高度な水準を目ざすとともに、美しさや文化性の向上を推進します。
2. 躍動する産業群を育てる〔産業〕  
地場産業の振興を図り、環境保全対策のしっかりした新分野企業の誘致を進めます。
3. 幸せをささえあう〔保健・福祉〕  
包括的な保健、医療体制の整備を図り、高齢化社会をささえる環境を総合的な視点で形づくりします。
4. 個性いきいき のびやかに〔教育・文化・スポーツ〕  
個性と創造力を持った子どもたちの育成に努め、自主的な文化活動の支援と、四季を通じてスポーツ活動ができる環境を整えます。
5. 新しいエネルギーをとり入れる〔情報・人材・参加〕  
人材の育成に努め、住民の英知を結集する参加システムをつくりします。

らう

### 4 個性いきいき のびやかに



### 5 新しいエネルギーをとり入れる



# 五つの目標をもとに 快適な町をつくります

基本構想の具体化と目標達成のために必要な施策を、体系的に明らかにしたのが基本計画です。五つの目標をもとに快適な町をつくるキメ細かな施策を行います。

## 1 魅力ある田園都市を築く

### ●土地を生かし環境を保全する

**都市地域** 良好な住宅地の形成を図り、文化施設、商業施設、情報サービスなどの都市機能を集積します。また工場などの立地は、適地を選定して集積を進めます。さらに今後の幕別町の発展にとって重要な役割を持つ国道38号線沿い、札内南地区の望ましい振興のあり方を検討し、有効利用を図ります。

**農業地域** 優良農地として保全を図る地域は、農業基盤整備をいっそう進め、高度利用を図ります。また農業地域での農業以外の土地需要が増加傾向にあります。真の地域振興につながる利用形態を選択し、農業的土地利用との円滑な調整を図ります。

**森林地域** 町内に残る貴重な天然生林は、将来にわたって保全に努めます。観光やレクリエーション用地としての需要が高まっていますが、森林が持っている公益的な機能に十分配慮し、最も望ましい利用方法を選択していきます。

### ●活力を生み出すネットワーク整備

**道路整備計画の策定** 町内を南北に結ぶ路線を効果的につなぐ東西線の整備のために、広域的な計画と調整を図り、道路整備計画を策定します。

**道路整備** 国道38号線拡幅の延長、第2札内橋と帯広環状線の建設、鉄道立体交差などを関係機関に要望していきます。また道路整備計画に基づき町道の整備を進めるとともに歩道の新設・改善を図り、除雪対策を強化します。

**情報システムの研究と整備** 情報化の推進のために、行政と関係機関で構成する総合的な検討体制をつくります。高齢化や生涯学習時代に対応し、21世紀の地域社会をささえる基盤として、地域総合情報ネットワークの構築をめざします。

**情報教育と行政OA化** 生涯学習に情報通信機器を取り入れ、情報化時代にふさわしい教育の推進を図ります。また行政のOA化を進めていきます。

### ●うるおいのある環境づくり

**町なみの配慮と緑の環境づくり** 公共施設や民間施設の整備指針を策定し、町なみを配慮した質の高い快適な居住環境をめざします。また公共施設の緑化や街路樹を整備し、身近な緑の保全と創出に努めます。

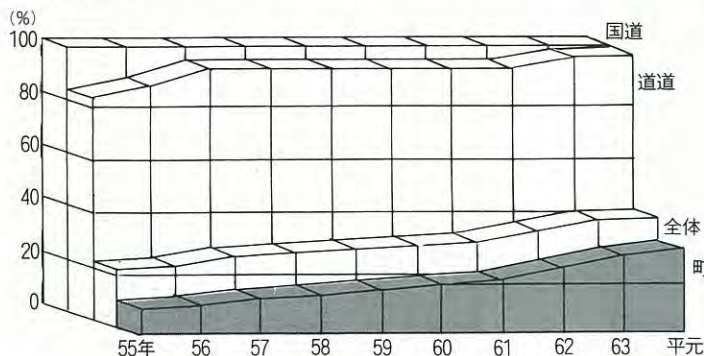
**水辺空間の保全と活用** 河川の環境保全に努め、河川敷を利用して水と親しめる公園づくりを進めます。

**子どもたちの遊び空間の創造** 遊びを通じた子どもたちの仲間づくりを原点に、児童公園や近隣公園を個性豊かなものに整備していきます。

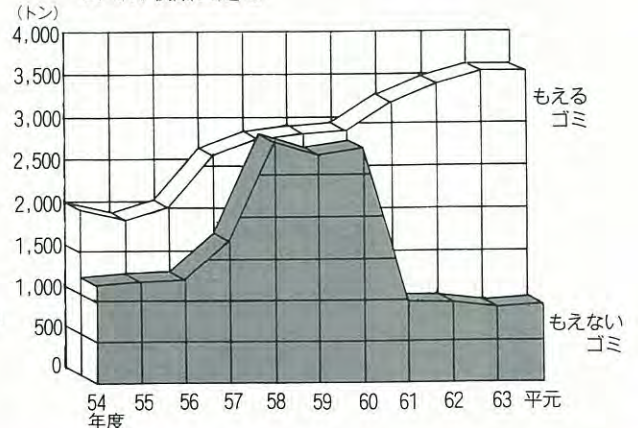
**環境衛生の向上と環境保全** ゴミ減量化の推進のために、生ゴミの堆肥化や資源のリサイクル運動を推進します。また地球規模の環境問題に対する意識を高め、環境保全に取り組むための運動を積極的に進めます。

**上下水道の整備と雨水対策** 広域水道の普及を促進するとともに、下水道の整備を積極的に進めます。また札内市街地の雨水排水対策を早急に実施します。

道路舗装率



ゴミの収集と処理



## 2 躍動する産業群を育てる

### ●地域特性をいかした農林業

農業の振興 基盤整備を進めるとともに堆肥や緑肥などの土づくりを推進し、生産性の向上を図り、低コスト農業の確立をめざします。

畜産の振興 経済情勢や流通動向を的確に把握して経営の安定化を図ります。また自給飼料率の向上と優良繁殖肉用牛の町内留保を進めます。

新技術の導入と普及 関係機関との連携を強化し、バイオテクノロジーの活用や高付加価値農産物の開拓を進めます。

生産・流通の近代化 食品関連産業と連携して農産品加工を推進し、特産品の開発に努めます。また消費者ニーズに対応するため、生産・流通・情報交流のシステム化を進め、新しい流通体系の構築に努めます。

農業後継者対策 組織的、広域的に後継者対策を進めます。また農業以外から農業への新規参入を促進するための情報提供体制を整備します。

新しい農村づくり 情報の提供や体験農業による都市と農村との交流を通じて、農業に対する理解を深め、活性化を図ります。

林業の振興 森林施業を計画的に推進するとともに、治水対策を進めます。また林産物加工の調査研究を関係機関と連携して進めます。

### ●技術の高度化をめざす工業

既存企業の育成 国や道の施策との連携を図り、企業体質の強化を推進し、人材や情報の交流を通じて、技術力や競争力の向上を図ります。

企業誘致の促進 帯広空港や十勝港に近いという交通網の有利性を生かし、小型精密機械産業やエレクトロニクス産業、医薬品製造業、物流業などの誘致を促進します。

1・5次産業の育成 地場農林産物の高付加価値化や安定した就業機会を確保するため、1・5次産業を積極的に育成します。関係各機関との連携を深め、人材育成、新規加工品開発、施設の整備を図ります。

### ●個性と魅力に富んだ商業・サービス業

商業経営の合理化・近代化 商工会などとの連携のもとに、各種融資制度の充実と活用を図り、情報交流の場の充実などにより、経営の合理化・近代化を支援します。

大中規模小売店との共存 集客の大きな流れをつかむために、大中規模小売店と在来の専門小売店との間の共存を図り、地域商業圏の形成をめざします。

サービス産業の誘致 情報産業やソフトウェア産業などのサービス産業の誘致・育成に努めます。

### ●働く場の拡大と創造性開発

働く場の拡大と環境の改善 若年労働者の定着、女性や中高年者、心身障害者が働く場の確保を図ります。また男女雇用機会均等法に基づき、採用条件などの男女平等の促進や育児休業の普及について、各事業所の理解と協力を求めています。

創造性の開発 新たな知識や技能の習得能力の再開発など、自己啓発のためのシステムづくりを進めます。また地元企業や誘致企業など、多様な業種間の情報交換の場を整備し、人材と知識の交流を促進します。さらにUターン希望の若者と町内企業とを結びつける、情報システムの設置を検討します。

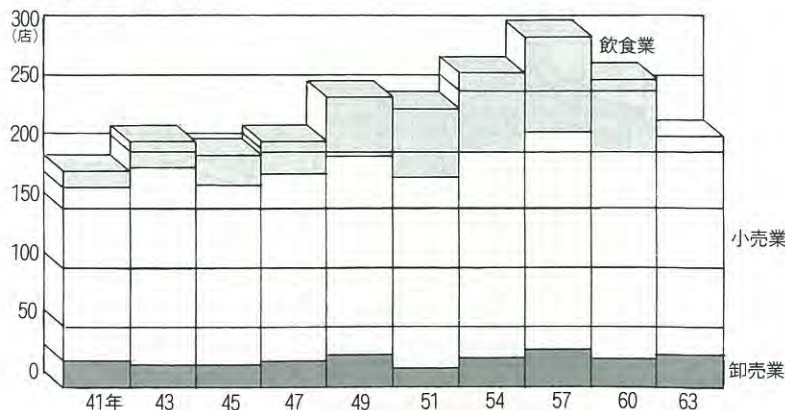
### ●地域特性を考慮したリゾート

田園リゾート 自然環境の保全や他の土地利用施策との適合を図りながら、地域特性を生かした田園リゾートづくりを進め、地域の活性化をめざします。また滞在型観光への基本的条件づくりとして、宿泊施設の整備を民間活力により進めます。

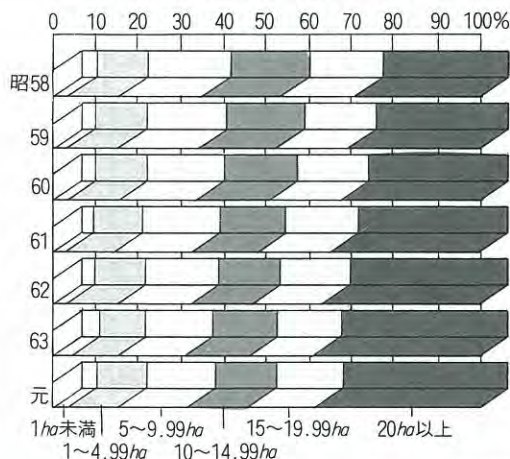
ソフト資源の開発とPR 伝統行事の継承活動、新たなイベントや交流事業の展開、特産品開発など、ソフト面の観光資源の開発に努めるとともに広域的なPR活動を進めます。

◎ページに続く

業種別商店数



経営耕地規模別農家数 (農家以外の農業事業体を除く)





### 3 幸せをささえあう

#### ●高齢化社会への準備

地域福祉計画の策定 福祉と保健、医療の連携のもとに地域福祉計画を策定し、総合的な福祉施策の展開を図ります。

福祉環境指針の策定 公共施設をはじめとする町全体の生活環境を、だれもが使いやすい構造に変えていくための指針をつくります。

総合福祉センターの設置 福祉と保健に関する拠点となる総合福祉センターを設置し、総合的なサービスを展開します。

福祉の心の高揚 福祉に関する学習の機会を拡大し、町民の間に福祉への理解が根づくよう努めます。また社会福祉協議会を中心に地域活動のネットワークをつくり、実践的な福祉活動の機会を広げます。

在宅サービスの充実 関係機関や団体との連携の強化を図り、在宅福祉サービスを充実します。また全道で一早く実施した緊急通報システムの拡充を図ります。

社会参加の拡充 老人クラブの育成を進めるとともに文化、スポーツ、レクリエーションに積極的に参加する環境づくりを進めます。

生き生きと働ける場づくり 町民や事業所の協力のもとに、高齢者就学センターの充実と拡充を図ります。

#### ●あたたかい地域社会

保育所の充実 保育時間の延長や障害児保育の充実を図るとともに、施設の整備を進めます。

母子(父子)福祉 援護手当などの各種支援制度の積極的な活用を図ります。また母子相談員や関係機関との連携をとりながら、援護を充実します。

障害児(者)福祉 障害の早期発見、早期治療や早期訓練を行うため、一貫した体制を整えます。またホームヘルパーの派遣やボランティア活動の充実を図り、地域ぐるみの在宅サービス活動の向上をめざします。さらに自立訓練のための施設を拡充するとともに、障害者と健常者の交流の機会を増やし、社会参加や社会復帰のための環境づくりを積極的に促進します。

低所得者福祉の充実 生活福祉資金などの援助を行い、生活の安定と自立を支援するとともに相談体制を強化します。

アイヌの人たちの生活福祉の充実 就職などに関する相談機能や住宅改良資金貸付制度を充実し、生活館などの整備や伝統的文化活動への支援を充実します。

#### ●健康で安全な生活

健康管理システムの構築 効率的で効果的な保健サービスを提供するための拠点をつくり、医療機関などの協力を得ながら健康管理システムを構築します。また自分の健康は自分で守るという予防衛生と健康づくり意識の普及を図ります。

老人保健の充実 ねたきりや痴ほう性老人家庭への訪問指導、機能回復訓練などの充実を図ります。

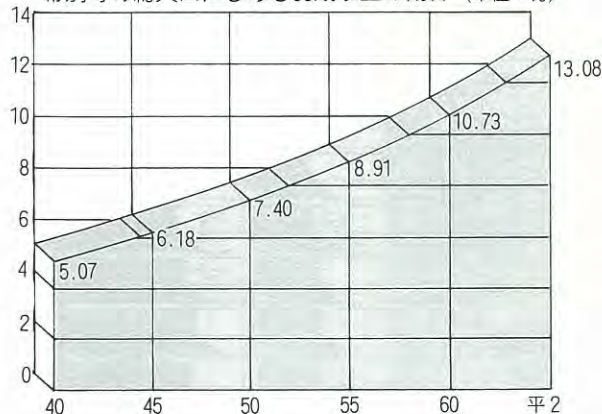
消防の充実と防災対策 消防装備の近代化を進めるとともに、広域的な連携を強化し、災害への迅速な対応の充実と拡充を図ります。また危険個所や危険物などに対する予防査察を充実し、防災教育に力を入れます。

交通安全対策 道路拡幅や歩道と車道の分離、信号機の設置など、交通安全施設の整備を推進します。また交通安全教育の充実により、町ぐるみの運動を展開します。

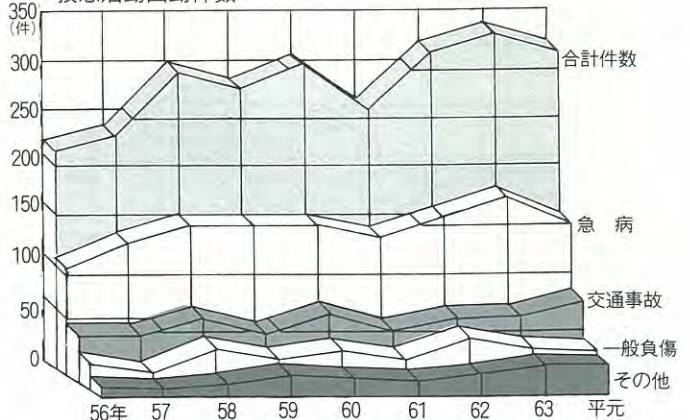
消費生活の充実 広報紙や消費生活展などを通じて的確な消費生活情報を提供するとともに、相談活動の積極的な展開で消費者の保護に努めます。また消費者リーダーの育成を図り、消費者組織を強化します。消費者教育の推進を行い、生活の無駄を省き、リサイクル運動や環境保全運動を促進します。

⑤ページから続く

幕別町の総人口に占める65歳以上の割合 (単位: %)



救急活動出動件数



## 4 個性いきいきのびやかに

### ● 未来へはばたく個性と創造力

個性的で創造的な教育 一人ひとりの適性に応じた学習方法を導入し、個性を重視した教育を進めます。情操心や思いやりの心、郷土愛を育てるため地域とのかかわりを深め、地域の自然や歴史、産業、生活を学ぶふるさと教育の充実を図ります。基礎教育の充実とともに、新しい時代にはばたく情報感覚や国際感覚を持った子どもたちを育てます。また子どもたちが芸術や文化に直接ふれることのできる機会の拡充を図ります。

教育環境の整備 校舎の増改築や学校プールの建設などを推進し、教育環境の整備を図ります。

### ● さまざまな学習システムの形成

生涯学習を進める体制づくり 時代環境に対応した新たな学習機会の創出と交流のしくみをつくり、多様な学習需要に応える生涯学習プログラムを策定します。

生涯学習センターの設置 生涯学習を推進するための中核施設を設置し、ここを拠点に地域の公民館や図書館をむすび、多彩な生涯学習を展開します。

社会教育団体の育成 子ども会や青年団体、婦人団体など社会教育活動の基盤となる団体の育成を図り、自主的・自発的な学習を促進します。

### ● スポーツを多彩に展開

生涯スポーツの普及 ファミリースポーツや軽スポーツ、レクリエーション活動など、年齢や体力に合った多様な展開をめざします。パークゴルフは町内はもとより、全国的な普及を図ります。

スポーツ施設の整備 健康づくり、体力づくりができ、町民相互のふれあいの場となるスポーツ施設の整備を進めます。

指導者の育成と確保 体育連盟などとの連携をいっそう強め、指導者の育成・確保に努めます。また地域や職場の自主的なスポーツ組織の活動を育成します。

### ● 風土を生かした生活文化

文化遺産の保存と継承 文化財や伝承文化、歴史民俗資料の調査研究を進めます。また文化遺産の保存と郷土への理解や愛着を深めるため、歴史民俗資料館の整備を図ります。

芸術・文化の鑑賞機会の拡大 国内外の多様な芸術や文化に接する機会を拡充するとともに、文化交流拠点の整備を進めます。

幕別文化の創造 幕別町はパークゴルフという独自の生活文化をつくりあげてきました。伝統行事などの継承と合わせ、幕別町ならではの新たな文化おこしを展開していきます。

## 5 新しいエネルギーをとりいれる

### ● 縮まる社会と広がる交流

情報ネットワーク 町づくりのよすを広く町民に伝え、町民が情報を取り出しやすいシステムを検討します。また幕別町の情報化をリードする高い情報感度を持った人材の育成を進めます。

### ● 外からの刺激に敏感になる

多面的な交流の推進 国内外の諸都市との姉妹都市提携や友好都市提携の検討をします。また町づくり先進地への派遣、海外との交流をきっかけに町づくりリーダーとなる人材育成を進めます。

幕別応援ネットワークの形成 交流活動で生まれる人の輪を通じて幕別ファンを拡大し、応援ネットワークを形成します。

### ● 知恵を結集する参加システム

町民の意見反映 町民と行政が語り合う場を拡充し、町づくりグループの育成と創出に努め、組織や団体に属さない人からの意見も吸収・反映できるシステムをつくりします。

開基100年記念事業の実施 平成8年の開基100年の節目を幕別文化を世界に発信し、町民参加のもとに幕別シンフォニーをうたいあげる好機ととらえ、コミュニティの活性化を基調にした記念事業を実施します。

## 暮らしの満足度と不満などの解決方法

第3期総合計画  
素案づくりのための  
町民アンケートから

